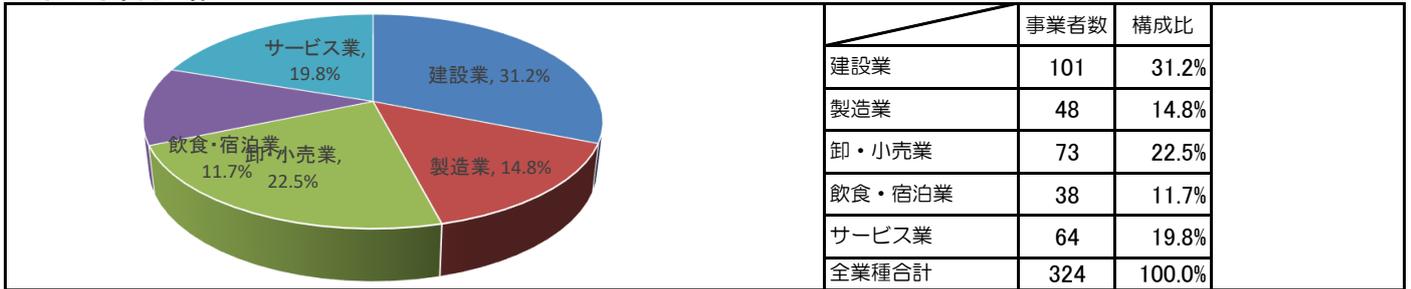


十日町市地域 企業景況調査 第3四半期報告書 (R5.10.1~R5.12.31) 川西地区

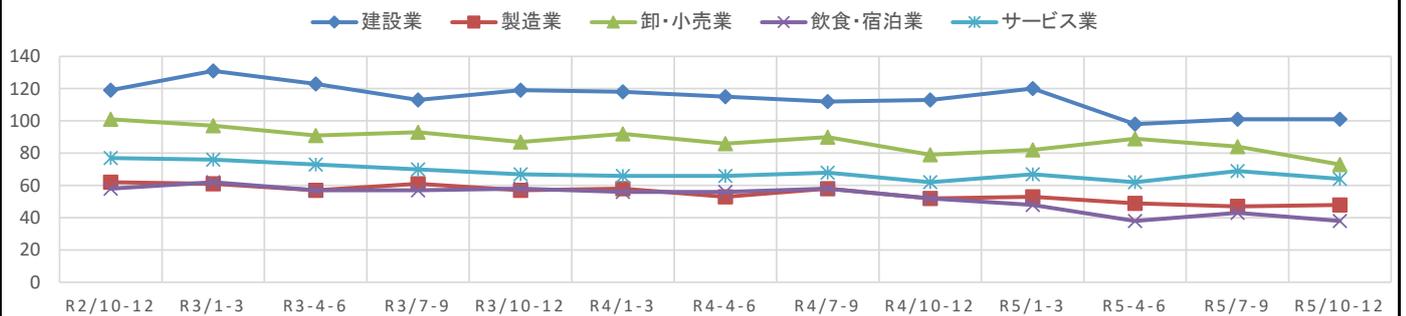
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>



業種別調査事業所数の推移(市内全体)



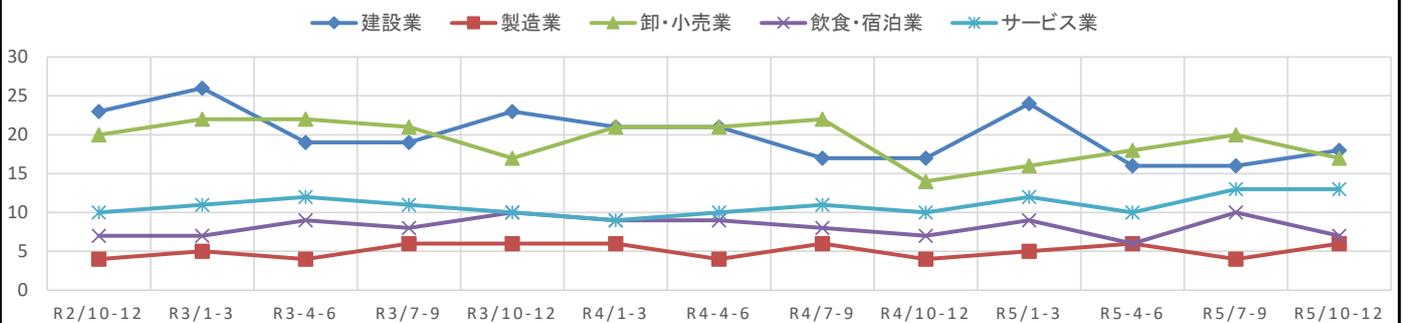
<コメント>

今回の調査は、十日町市内324事業所から回答を得られ、前回調査よりも20事業者減少している。建設業、製造業以外において減少となった。

<地区別：川西地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



<コメント>

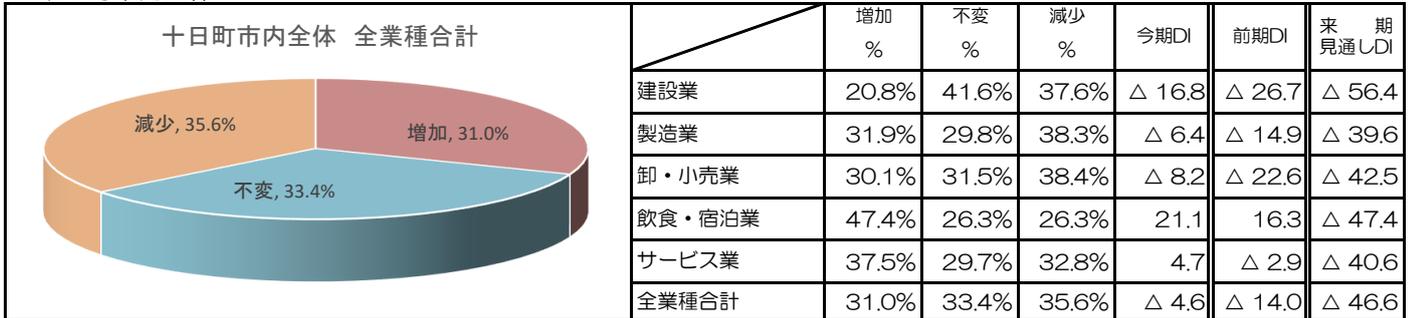
今回の調査は、川西地区61事業所から得られ、前回調査よりも2事業者減少している。卸・小売業で減少となった。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

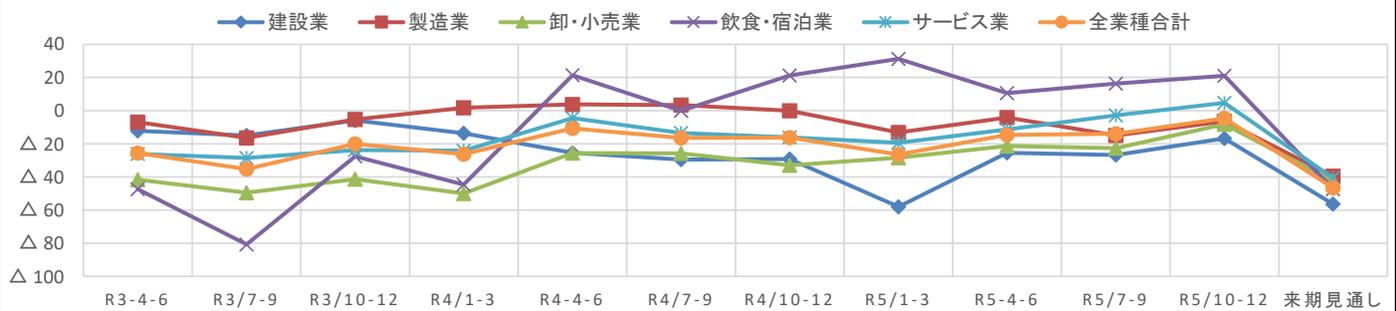
1. 売上について

- ・10月～12月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



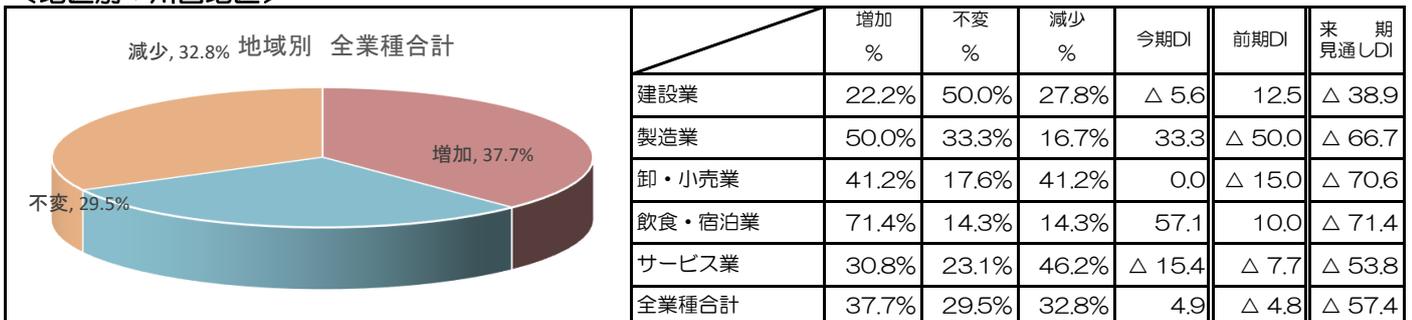
業種別売上の推移（市内全体）



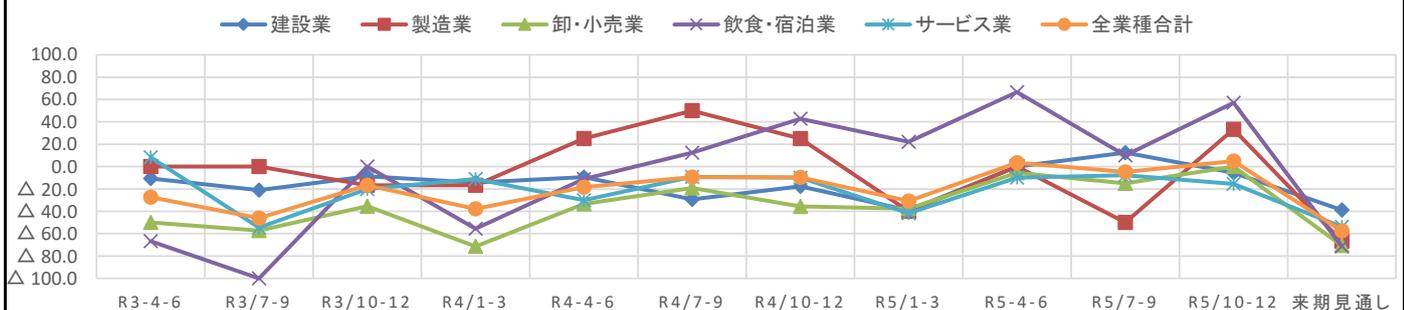
<コメント>

十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△4.6ポイントで、前回調査時よりも9.4ポイント上昇となっている。全業種においてDI値が上昇した。来期見通しでは全業種においてDI値が減少する見通しとなっている。

<地区別：川西地区>



業種別売上の推移（地区別）



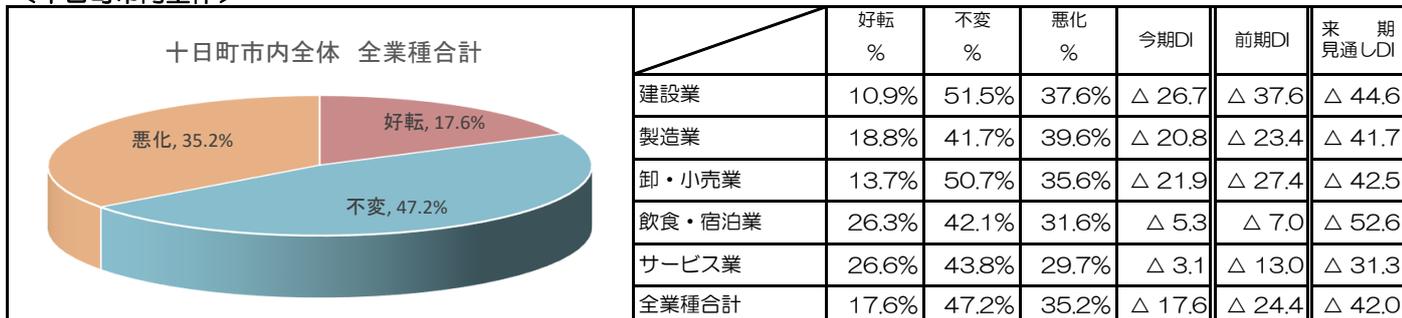
<コメント>

川西地区の今期の売上状況は、全業種DI値で4.9ポイントで、前回調査時よりも9.7ポイント上昇となっている。建設業とサービス業においてDI値が減少した。来期見通しでは、全業種においてDI値が減少する見通しとなっている。

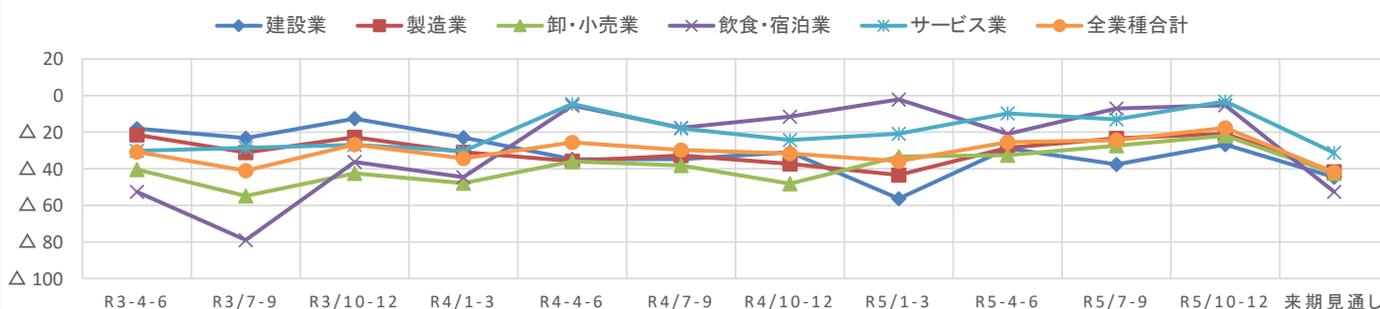
2. 採算について

- ・10月～12月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



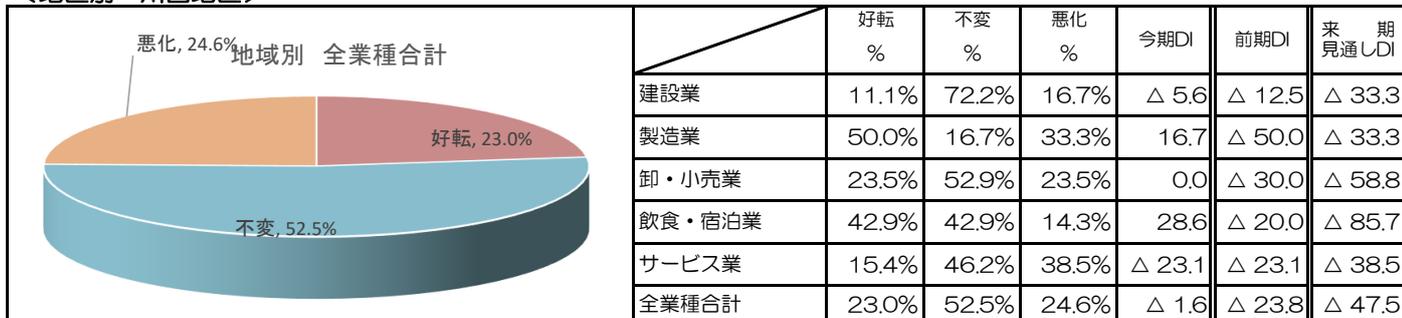
業種別採算の推移(市内全体)



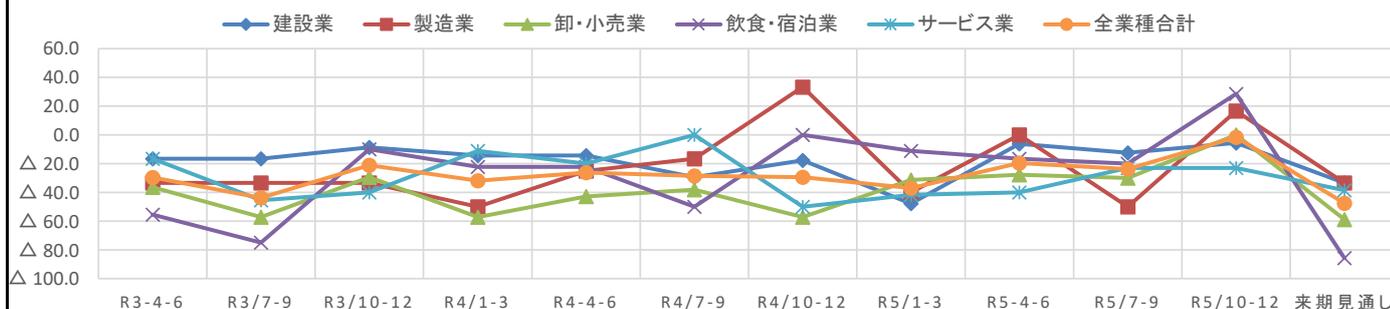
<コメント>

十日町市全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△17.6ポイントで、前回調査より6.8ポイント好転している。全業種で好転となり、全体の数値を押し上げた。来期見通しでは、全業種においてDI値が悪化する見通しとなる。

<地区別：川西地区>



業種別採算の推移(地区別)



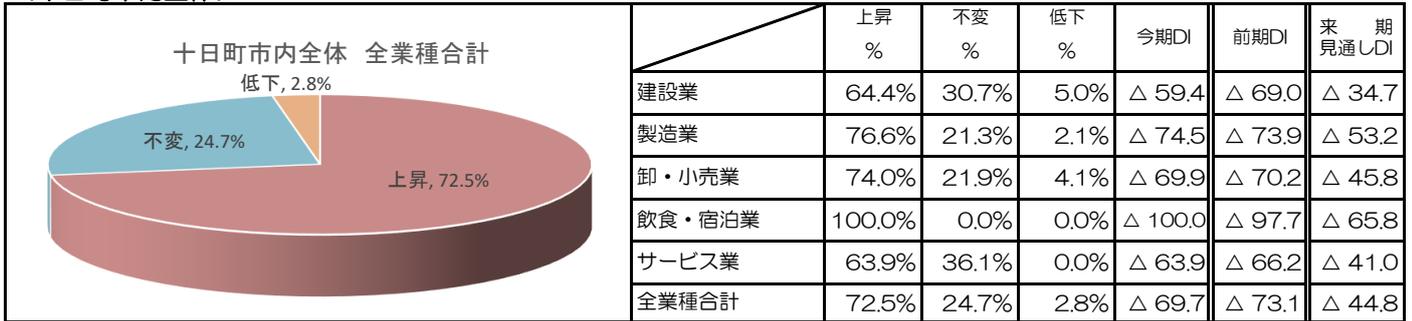
<コメント>

川西地区全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△1.6ポイントで、前回調査よりも22.2ポイント好転し、業種別に見るとサービス業以外で好転となった。来期見通しでは、全業種においてDI値が悪化する見通しとなる。

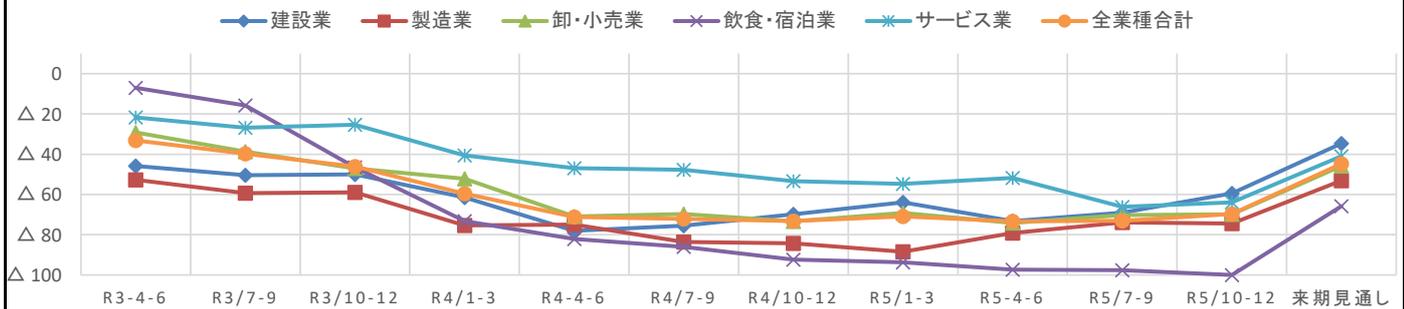
3. 仕入単価について

- ・10月～12月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

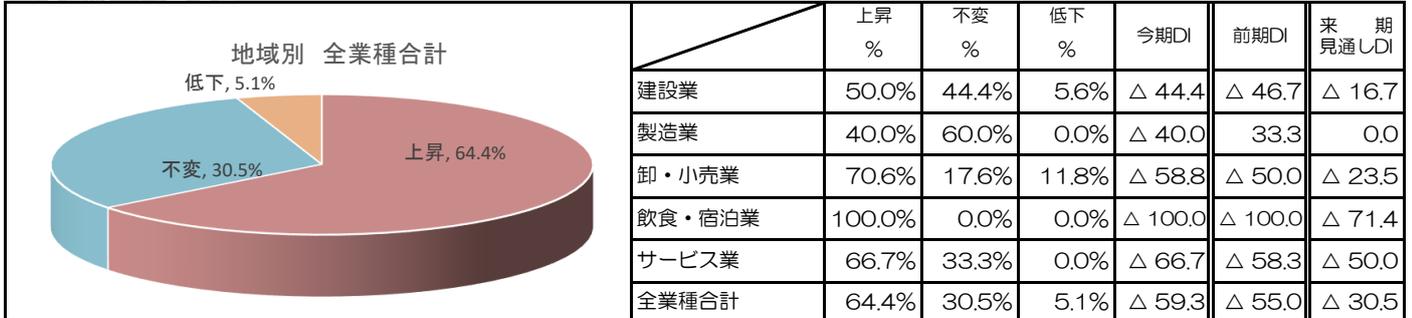


業種別仕入単価の推移(市内全体)

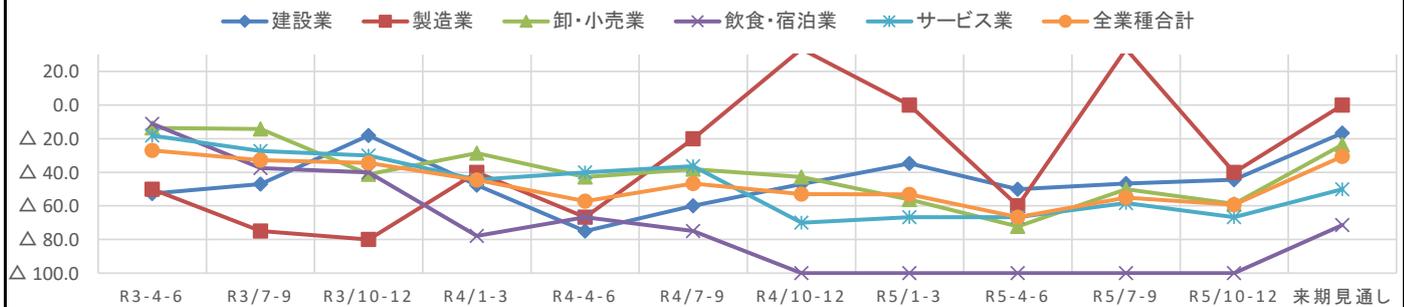


<コメント>十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△69.7ポイントで、前回調査時よりも3.4ポイントの仕入単価低下が見受けられる。建設業の仕入単価低下が大きかったことが全体の数値を押し上げた。来期見通しは、全業種で今期よりも仕入単価が低下する見通しであるが、原料、燃料等のコスト面について、以前として注視する必要がある。

<地区別：川西地区>



業種別仕入単価の推移(地区別)

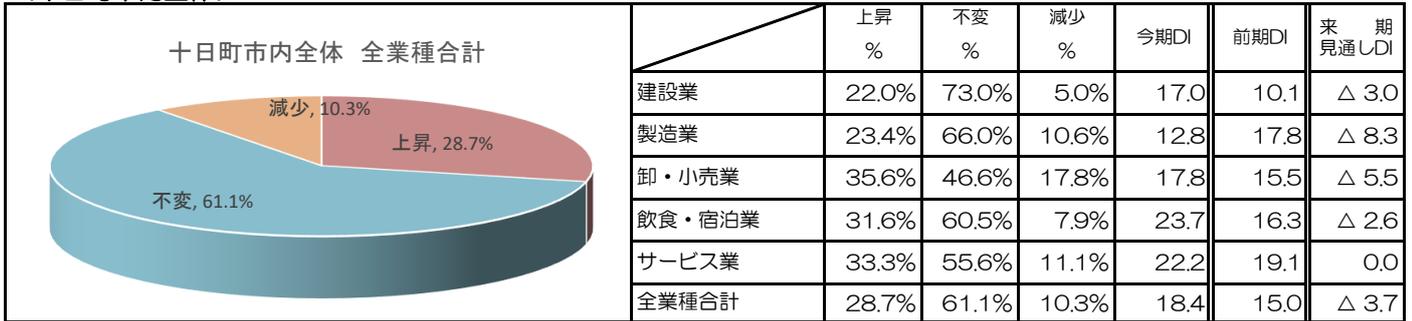


<コメント>川西地区全体の今期の仕入単価状況は、全業種DIで△59.3ポイントで、前回調査時よりも4.8ポイントの仕入単価上昇が見受けられる。製造業の仕入単価上昇が大きく影響した。来期見通しは、全業種で今期よりも仕入単価が低下する見通しである。

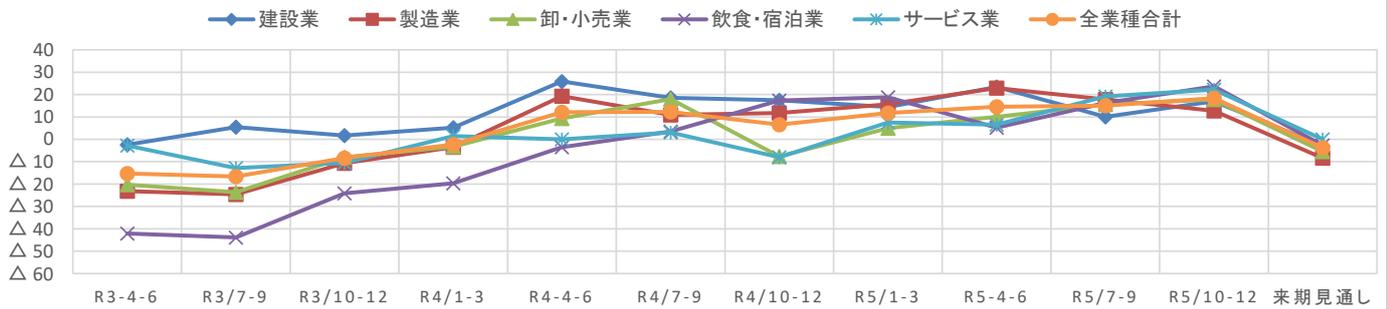
4. 販売（客）単価について

- ・10月～12月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



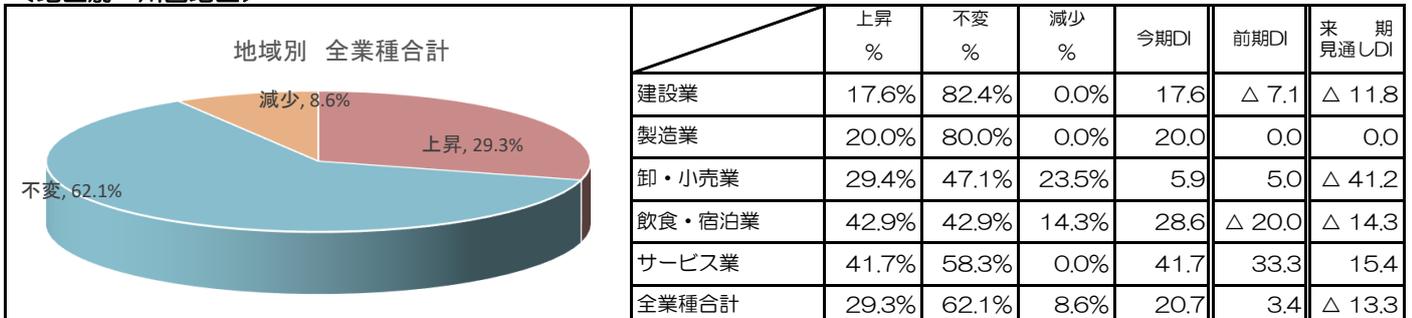
業種別販売（客）単価の推移（市内全体）



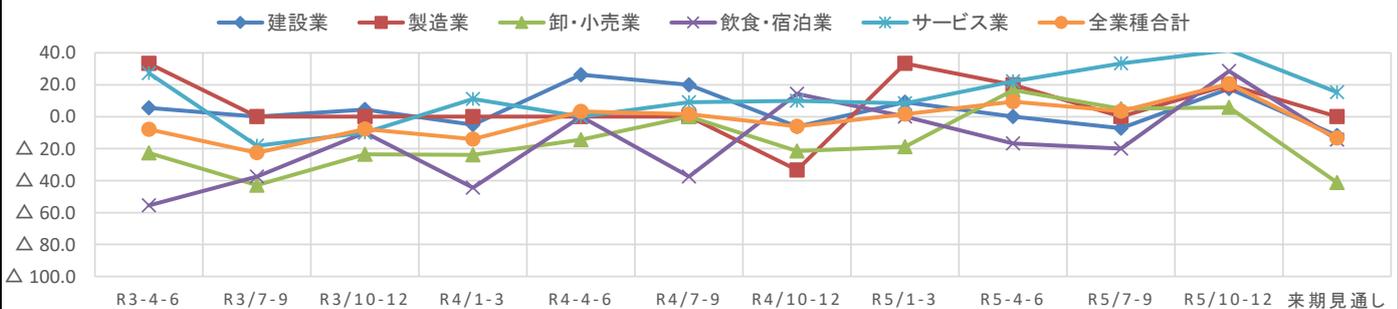
<コメント>

十日町市内全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で18.4ポイント、前回調査時より3.4ポイント上昇している。製造業以外の業種で上昇という形となった。来期に関しては、全業種で大幅な低下予測となっている。

<地区別：川西地区>



業種別販売（客）単価の推移（地区別）



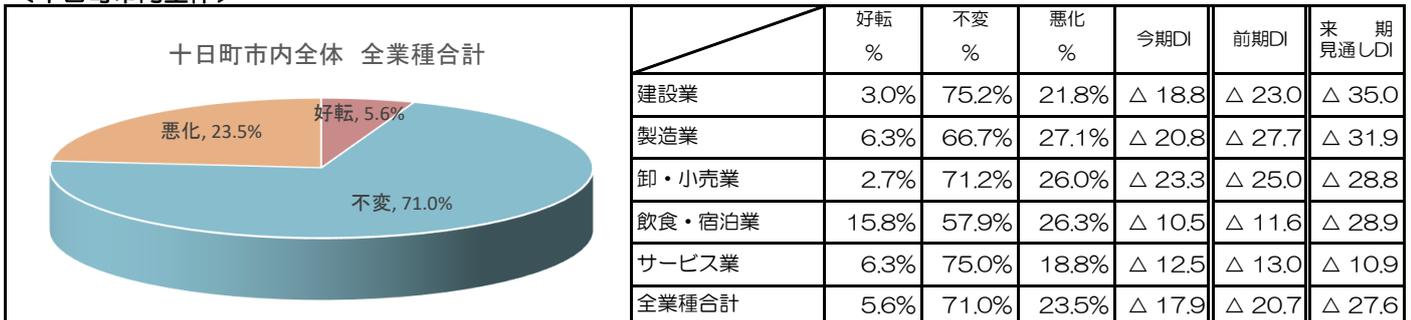
<コメント>

川西地区全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で20.7ポイント、前回調査時より17.3ポイント上昇している。全業種で上昇となり、特に飲食・宿泊業の上昇幅が大きかった。来期に関しては、全業種で低下予測となっている。

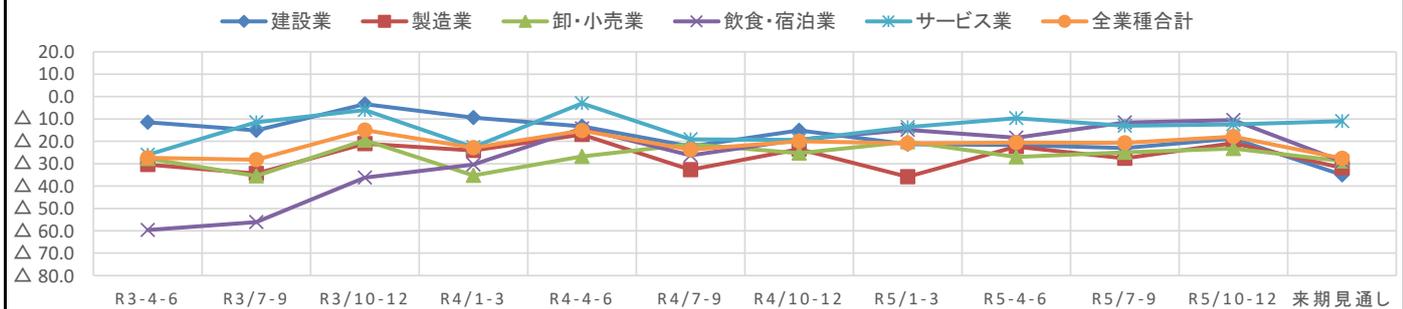
5. 資金繰りについて

- ・10月～12月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



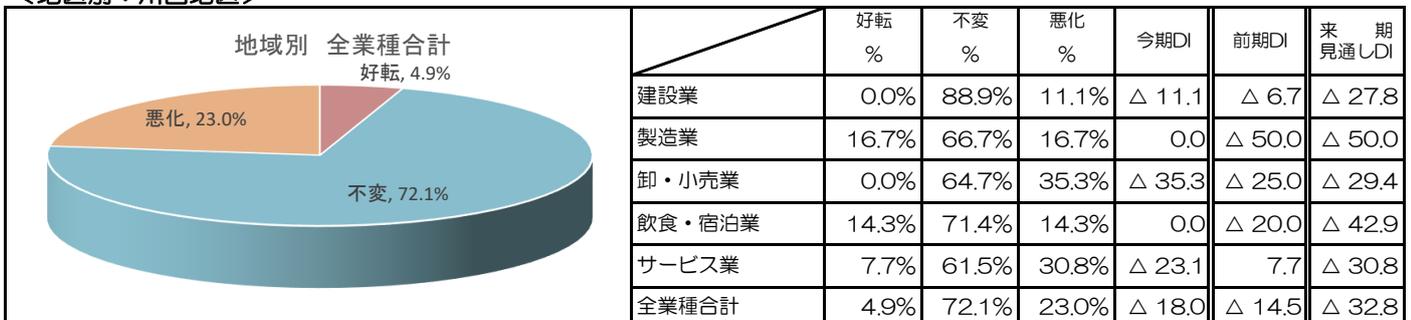
業種別資金繰りの推移(市内全体)



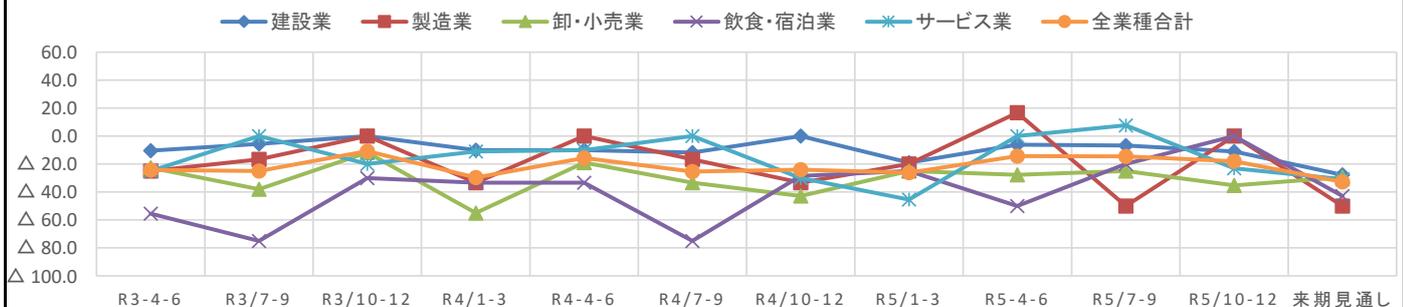
<コメント>

十日町市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△17.9ポイントで、前回調査時より2.8ポイント改善している。全業種においてDI値が改善となった。来期見通しとしては、サービス業以外の業種で悪化予測となり、全業種DI値についても悪化する見通しとなる。

<地区別：川西地区>



業種別資金繰りの推移(地区別)



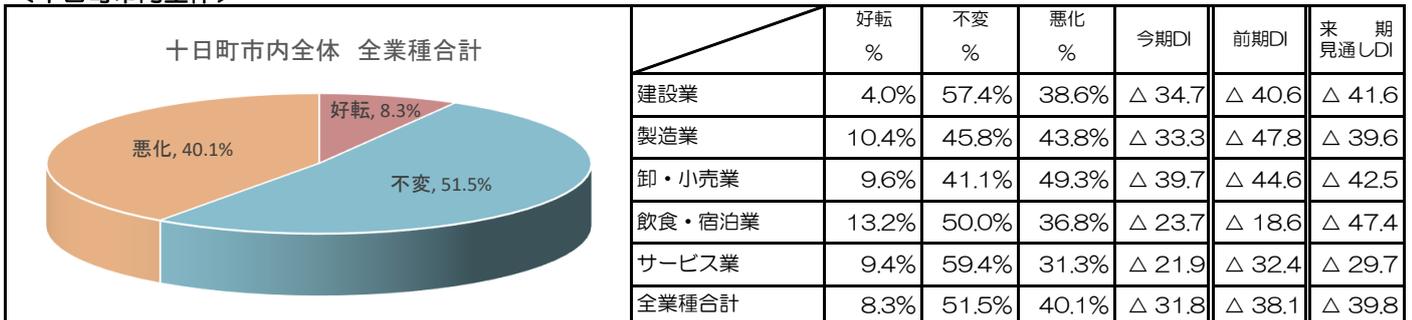
<コメント>

川西地区の資金繰り状況は、全業種DI値で△18.0ポイントで、前回調査時より3.5ポイント減少している。製造業と飲食・宿泊業ではDI値は改善したが、それ以外の業種ではDI値が減少した。来期見通しとしては、卸・小売業以外の業種で悪化予測となり、全業種DI値についても悪化する見通しとなる。

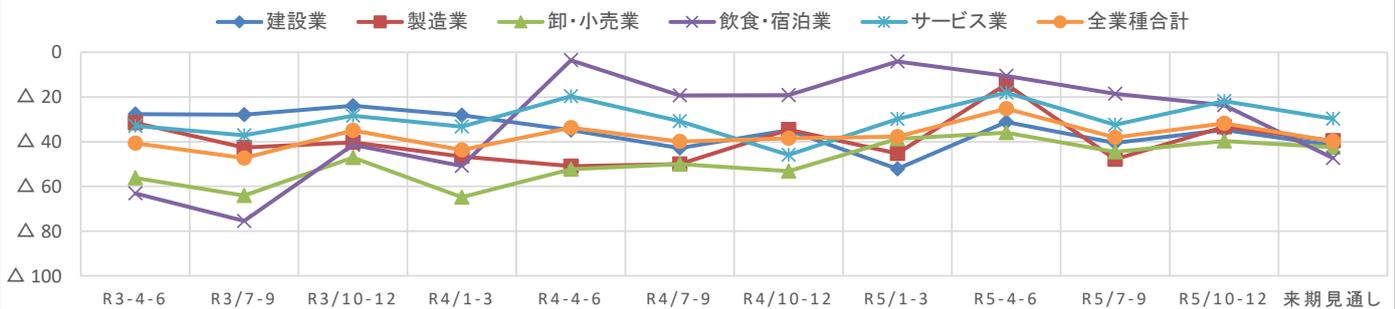
6. 景況判断について

- ・10月～12月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



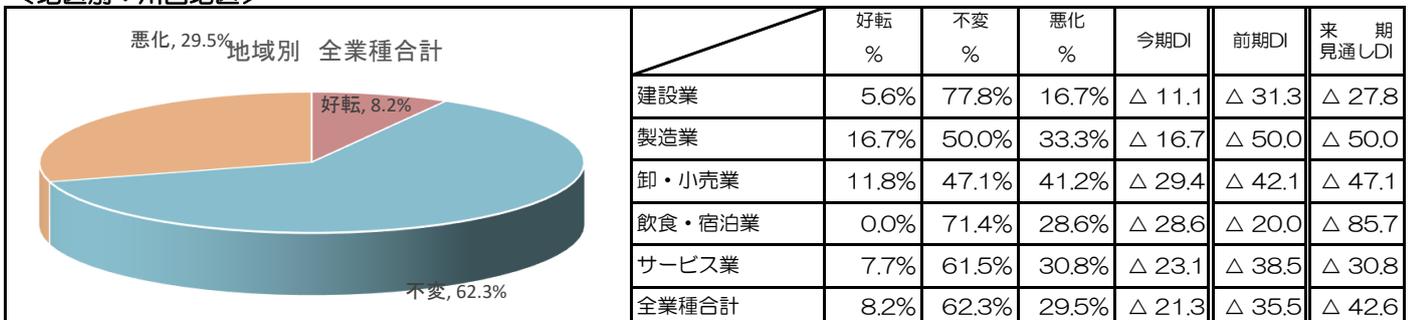
業種別景況判断の推移(市内全体)



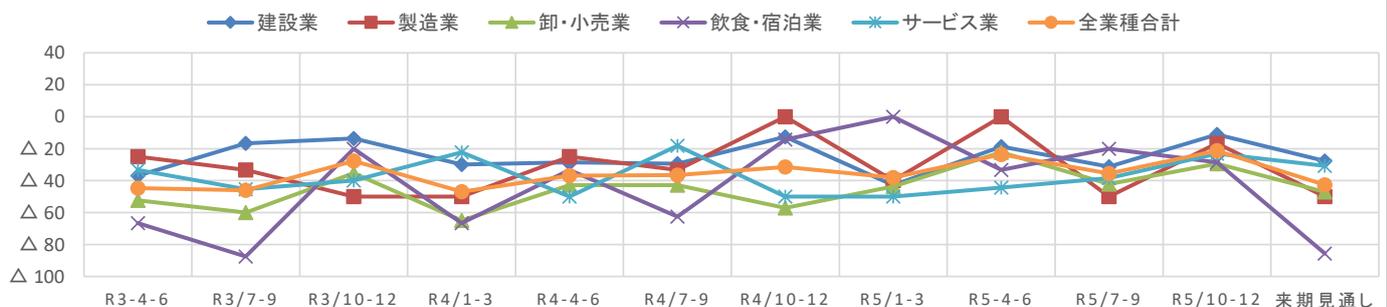
<コメント>

十日町市内の今期の景況判断は、全業種DI値で△31.8ポイントで、前回調査時よりも6.3ポイント好転している。飲食・宿泊業以外の業種で好転という見方となっている。来期見通しは、全業種で悪化予測となり、全業種DI値についても悪化する見通しである。

<地区別：川西地区>



業種別景況判断の推移(地区別)



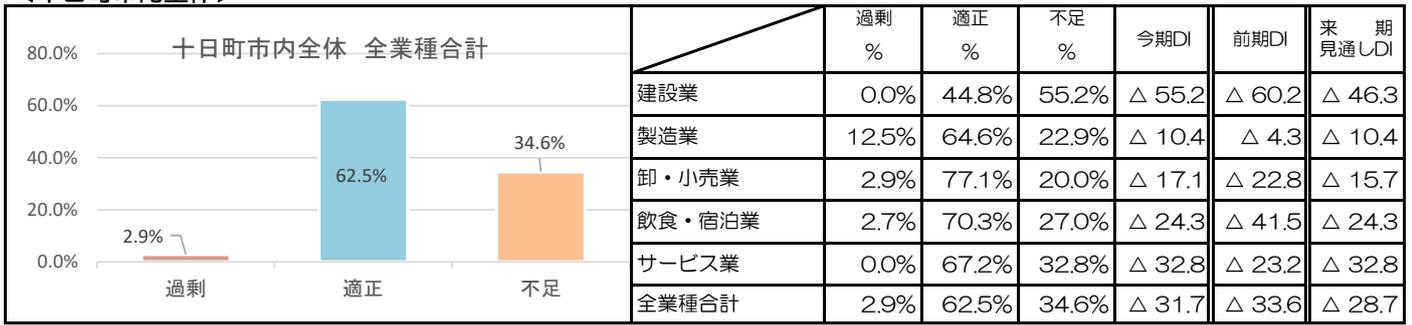
<コメント>

川西地区の今期の景況判断は、全業種DI値で△21.3ポイントで、前回調査時よりも14.2ポイント好転している。飲食・宿泊業以外の業種で好転という見方となっている。来期見通しは、全業種で悪化予測となり、全業種DI値についても悪化する見通しである。

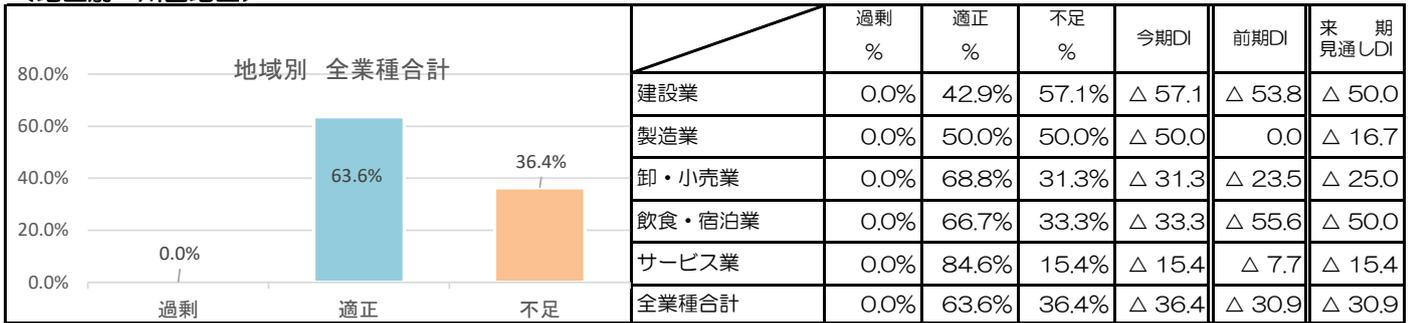
7. 従業員数について

・10月～12月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



<地区別：川西地区>

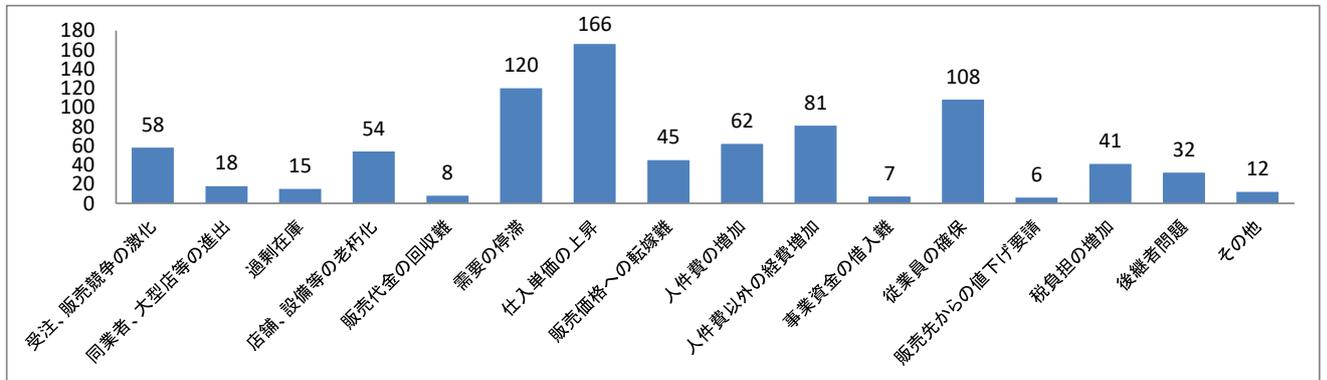


<コメント>

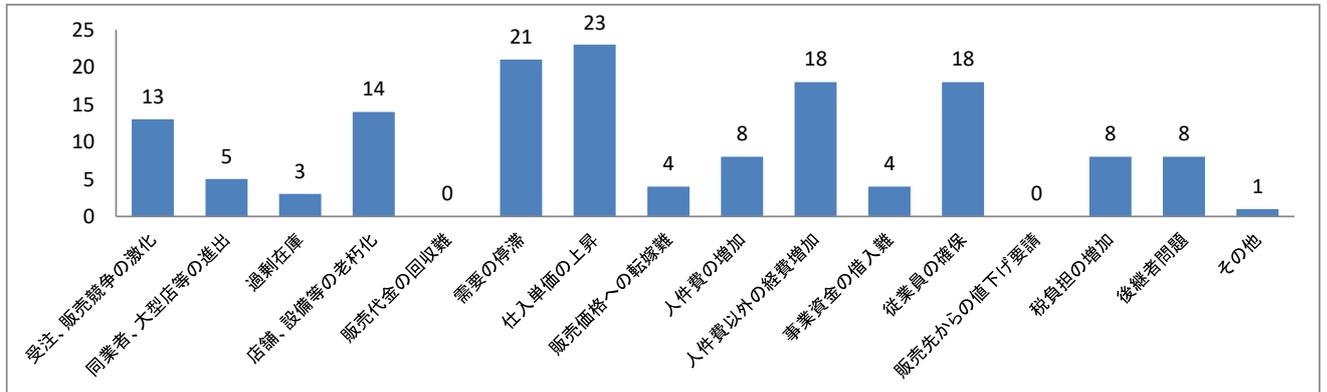
十日町市内の今期の従業員数(雇用動向)は、前回調査時より過剰回答が0.2%増加、適正回答が1.5%増加、不足回答が1.7%減少している。川西地区の今期の従業員数(雇用動向)では、前回調査時より過剰回答が1.8%減少、適正回答が1.9%減少、不足回答が3.7%増加している。

8. 経営上の問題点(上位3つ)：10月～12月

十日町市内全体 全業種合計



地域別 全業種合計



<コメント>十日町市内における今回調査での経営上の問題点は、1位「仕入単価の上昇」、2位「需要の停滞」、3位「従業員の確保」となり、上位2項目に変化はなかったが、新たに「従業員の確保」が上位項目となり、人手不足を問題とする事業者が増えていることが示された。川西地域の経営上の問題は、1位「仕入単価の上昇」、2位「需要の停滞」、同率3位「従業員の確保」と「人件費以外の経費増加」となり、市内全体と概ね同じ結果となった。

9. 地区の景況概要

・10月～12月時点での全体概況は

<p>【建設業】 今回の調査における川西地区内の建設業の全体概況としては、「採算DI値△5.6」及び「仕入単価DI値△44.4」と、採算、仕入単価共に前回数値より改善を示した。今後の見通しでは「採算DI値△33.3」と「仕入単価DI値△16.7」と悪化する見通しである。 経営上の問題点は、「従業員の確保」と「需要の停滞」が多数を占めている。</p>
<p>【製造業】 今回の調査における川西地区内の製造業の全体概況としては、「売上DI値33.3」、「採算DI値16.7」と、売上、採算ともに前回数値より大きく改善された。来期については、売上DI、採算DI、資金繰りDI等は悪化の見通しである。 経営上の問題点は、「店舗、設備等の老朽化」と「需要の停滞」となっている。</p>
<p>【卸・小売業】 今回の調査における川西地区内の卸・小売業の全体概況としては、「売上DI値0.0」、「採算DI値0.0」、「販売単価DI値5.9」と、売上、採算、販売単価ともに前回数値より改善を示した。今後の見通しでは売上DI、採算DI、販売単価DIは悪化予測である。 経営上の問題点は、「需要の停滞」、「仕入単価の上昇」が多くを占めている。</p>
<p>【飲食・宿泊業】 今回の調査で川西地区内の飲食・宿泊業の全体概況としては、「売上DI値57.1」、「採算DI値28.6」、「販売単価DI値28.6」と前回よりも改善された項目が多かった。来期見通しについては採算DIで大きく悪化する予測である。 経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が多くを占めている。</p>
<p>【サービス業】 今回の調査で川西地区内のサービス業の全体概況としては、「販売単価DI値41.7」と前回より販売単価が改善された。来期については売上DI、採算DI、販売単価DI等多くの項目で悪化する予測となっている。 経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が多数を占めている。</p>